

令和４年度第１回恵那市男女共同参画プラン推進委員会 会議録

日時：令和４年９月28日（水）午後１時30分から

場所：恵那市役所 西庁舎３階 災害対策室ＡＢ

- １．開会
- ２．委嘱書の交付
- ３．市長あいさつ
- ４．自己紹介
- ５．会長・副会長の選出
- ６．会長・副会長あいさつ
- ７．男女共同参画プランの概要及び推進委員会の役割について
 - ・男女共同参画プランの概要 他 資料No.1 資料No.1－1
 - ・第２次恵那市男女共同参画プラン 資料No.2
- ８．議事
 - （１）男女共同参画プランの推進状況について
 - ・目標指標の達成状況 資料No.3
 - （２）男女共同参画プランの推進に係る提案について（意見交換）
 - ・令和３年度恵那中央出張所を活用した女性活躍の取り組みについて 資料No.4
- ９．閉会

■委員

	団体名	氏名
1	恵那市地域自治区会長会議	坪井 弥栄子
2	「男女（ひと）のわ」ネットワーク	亀井 邦子
3	「男女（ひと）のわ」ネットワーク	伊藤 正明（欠席）
4	まちづくり団体（hugma編集部）	太田 礼子
5	恵那市教育委員会	樋田 千史
6	恵那市恵南商工会推薦企業	後藤 大輔
7	中津川人権擁護委員協議会 恵那市地区部会	市川 雅子（欠席）
8	恵那市社会福祉協議会	紀岡 伸征
9	恵那市PTA連合会	林 千晃
10	恵那市国際交流協会	成瀬 あい

（事務局） 企画課 安藤、和田、紀岡、杉山

1. 開会

2. 委嘱書の交付（委嘱書は机上にて交付とする）

3. 市長あいさつ

■市長 平日の午後のお忙しい中ありがとうございます。今年度第1回目の会議である。委嘱をしたのでこれからよろしくお願いします。

昨年度委員から提案いただいて小中学校トイレに生理用品を置くことができた。提案を実行に移すことができた。また、恵那中央出張所としてバローの中に「えなえーる」という施設を設けている。男女共同参画の拠点施設と位置付けている。坪井会長にも運営に携わってもらっている。皆様方から意見をいただきこれを活用していただきたい。

この春にはSDGs未来都市の認証をいただきいろいろな取り組みをしている。男女共同参画の前にSDGsではジェンダー平等と言っており、その先鞭は下田歌子先生だと思う。女子教育の先駆者。女性の社会進出を促すことを明治から取り組んでいる。それが今につながっている。私たちも誇りをもって受け継ぎたい。

うちにも孫が男と女という。男だから我慢しなさいと言うと、父母が「そういう言い方をしてはだめだ」と言う。世代によって育て方が違う。いい意味で男女共同参画が浸透していると思う。少しずつ取り組みを広げて共同参画が恵那市にとって誇るべきものになるといいと思う。

4. 自己紹介（名簿順に自己紹介）

5. 会長・副会長の選出

委員会設置要綱第5条第1項、2項により、委員の互選により会長、副会長をそれぞれ1名置く。事務局案により 会長は坪井弥栄子委員、副会長は亀井邦子委員を選出

6. 会長・副会長あいさつ

■会長 平成19年の第1次プランから関わっている。これまでに行政、市民、地域、事業者、各種団体の意識が変わってきた。10年、15年で変わってきている。自分が主になってやろうという女性が増えてきている。今年度も皆さんの意見を頂きながら、目標値に近づくようになればいいと思う。引き続きよろしくお願いします。

■副会長 会長と同じことを思っている。途中から男女のわネットワークから参加しているが、家庭で孫に「男女関係ない」と言われたということは、世間が変わってきているということだ。何年か前には想像できなかった状況になりつつあり、いい兆候だ。

〔 市長退席 〕

7. 男女共同参画プランの概要及び推進委員会の役割について

- ・男女共同参画プランの概要 他
- ・第2次恵那市男女共同参画プラン

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

〔 質問なし 〕

■事務局 議事に入る。要綱第6条に従い会長に進行をお願いする。

8. 議事

(1) 男女共同参画プランの推進状況について

- ・目標指標の達成状況 資料No.3

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■委員 資料1の「取り組み」で年度ごとに回数にバラつきがあるのは。

■事務局 計画づくりの年は回数が多くなっている。

■委員 推進委員会では、決められたことに対して審議し、決めたものをフィードバックするのか。

■事務局 そうだ。頂いた意見を担当課に投げかける。

■委員 そのプランの取り組みが意見によって変わってくるということか。

■事務局 そうだ。

■委員 あと、資料3の意識づくりというのはアンケートをしたのか？

■事務局 市民意識調査を年1回実施しており、7月1日現在で2500人を抽出して送付している。地域、世代がばらけるように抽出し、回答率が60%余で1500～1600人が答えた結果だ。

■委員 目標値50%というのは、100%にはならないのか。ほかの項目もあるからということか。

■事務局 現状を見て、令和7年度に平等だと思う人が50%を目指す。

■事務局 1ページ目は、各項目について「平等だと思っている人」の数字。100になれば一番いい。

■委員 これを見る限り、指標においては「そうだよね」と思う。

「家庭生活の男女の優遇差」について、平等だと思っているが、半分の人が

思っていればいいというわけではないと思うが。

■会 長 令和7年度までの目標だ。100%になれば一番よい。

■委 員 順番に上げていくという意味で。そう思うと、無回答が40%となると、そのアンケートに答えてほしいというこちらの気持ちがまだ伝わってない。そこに我々が取り組んでいかないといけない。

■事務局 意識をもって見ていただいているかどうか。教育の場については、うちには学校に通う子がいないからわからないという理由で無回答というのものもあると思う。

■会 長 どうしたら市民に伝わるかを考えていくといい。

■委 員 基本目標1意識づくりで、令和2年度と3年度を比較すると、令和3年度に全体に低下している。何か理由が分かれば。もう一つ、基本目標3市内こども園及び保育園、未満児保育の受け入れ数が3年度は低くなっている。そもそも希望者が少なくなっているのか。

■事務局 こども園の関係は数字しかなく、利用者の意向については不明。

■委 員 申し込んでも入れなかったのかなのか。

■事務局 人気の園というのものもある。希望に全部添えているのか、空いているところに入るしかなかったのかは把握できていない。

■委 員 生まれる子供数が減っていつているので、目標値からかけ離れていくのではないかと危惧する。

■会 長 令和3年度は2年度より出生率が低いのでそうなのかなと思う。各こども園の募集定員は、恵那市全体の子供が入ればという数なのか？ 三郷こども園は70人がある。周辺に子供が70人もいないのに。総数が本当にこども園に行ける子供の数に合っているのか。その辺りで%が違ってくる。一応待機児がいらないということになっているが、実際に入るのかとこれを見ると思う。

■事務局 希望のところに入れなかったということもあると思う。

■会 長 人気の集中するところと定員に達していないところがあるということだ。

■事務局 令和3年度に下がった原因ははっきりとは分からないが、コロナ禍で、閉塞感を感じているのかもしれない。想像だ。感じ方が変わってきているのかもしれない。

■委 員 初めて会議に参加して意見というのはあまりないが、僕も会社をやっているもので、こういった取組、例えば基本目標1はこうなるべきだと思う。妻もこの資料を見て、アンケートを出したと言っていた。これは男女平等にやっているのか。

■事務局 地域、性別、世代も偏りなく配られるように配慮している。

■委 員 女性の意識というのは、男性女性別に同じ意識でということか。

■事務局 はい。混ざっている。

■委 員 感想。基本目標3の特定健診受診率を見て、私も行こうと思った。

未満児について。自分の子供が中１と小５にいる。明智で１３歳の子が５４人、１１歳が３１人いるが、去年生まれた子が７人だけ。目標の３１２人も預けたい人がいなくなるのではないかと。目標値を見直した方がいいのではないかと。

基本目標１で令和２年から３年が全部下がっている理由を知りたいが、さっき回答があったので良い。

■委員 恵那市のこども園には０歳児から行っている子が多い。生後３カ月ぐらいから。保育園はほとんど０歳児を扱っている。なぜ預けるかという、働かなければいけないから。そうすると、０歳児をみる保育士も必要になる。恵那市の保育士には奨学金制度を作っている。たくさんの人に保育士になってもらい、０歳から６歳の子が入れるように、金にかかるが保育士を増やすことも大事。

小中学校のトイレは全部洋式化された。今年度はこども園を洋式化する。女子の生理用品を小中学校に置くということについて、小学生でも生理になる子がいる。男女共同参画は、男女平等、一人一人の良さを認めていくのが基本理念なので、小学校でも女子トイレには生理用品が置いてあることを子供にも知らせていかないといけない。男子もそれを知ると女性に対する思いが変わってくる。それが大人になってもつながっていく気がする。小中学校のトイレは大事だが、問題は、今入っている洋式トイレはウォッシュレットではない。予算がないため。ところが、洋式トイレは、座ることだけでなくウォッシュレットの清潔さが利点だ。特に女性はあった方がいい。それをここから要望するかどうか分からないが、教育委員会で僕は要望している。答えは予算。

質問。資料２の２５ページ。３つの基本目標がある。施策の方向に「★」がある。「★」の意味は何か。

■事務局 令和元年にプランに女性活躍推進計画を盛り込んだ際に、女性活躍に関するものとして「★」がついている。女性活躍推進法に基づく内容が入っている目印。目次にも「★」がある。

■委員 この委員の立場について、達成状況が伸び悩んでいるところへのアプローチを考えてほしいのか、それぞれの立場で今抱えている男女共同の問題について意見がほしいのか、どういう立場で物を言ったらいいのか。

生理用品の設置は、うちも小学生の子供がいるので、スピーディーに動いてもらって有難い。

特定健診の受診率アップについては、乳がん検診のはがきが届いたのだが、今年度本当にインパクトのあるはがきだった。担当者が努力したと思い面白いと思った。

■事務局 立場について。資料１に図がある。行政に意見をいただくということと、行政と事業者、市民をつなぐ役割。一緒に推進してもらおうという意味で両方をお願いしたい。

■委 員 乳がん検診の啓発はどんなものだったのか。

■委 員 健診を受けましょうというはがきに大きなサイズで「受診率何%」と書いてあった。

■委 員 恵那市は1年おきで私はずっと受けているが、「あなたは該当するから受けてください」という案内が来たということか。ほかの人にも行っているのか？

■委 員 自営業の人には届いているのでは？

■会 長 国民健康保険の人だけ。結果だけは市役所に出すということになっている。

■委 員 会社の健診に入っているのか。

■委 員 会社で受ける方にも入っているの。

■委 員 会社によっては基本的な健診だけで、子宮がん、乳がん検診は個人でというところもあるから、国民健康保険の人に案内が来たというのはいいことだと思う。特定健診はぜひ行った方がいい。

■委 員 さっきから話題になっている目標値。平成28年から10年間のサイクルで目標値を設定した。ところが、社会情勢が変化し、令和7年にその目標値が適しているかが問題になる。基本目標3の1のこども園、令和7年312人、子供がそんなに生まれるかどうか分からない。この目標値を今変えることができるのか。

■事務局 途中で見直しは可能。プランの期間、冊子9ページに、本プランの計画期間は10年間ですが、令和2年3月に追加している。最後の行に、「また、本プランは社会情勢の変化などで必要に応じて見直しを行います」とある。データをもう少し整理して見通しを立てて、目標値を変えて皆さんに承認していただいて改定することは可能。

■会 長 総合計画で小学校1年生が450人という数が最初だった。今はそんなにいない。

■事務局 総合計画は後期計画の段階で、当初の450人を堅持するという目標は除外し、人口動態を分析し直した上で新しい目標を設定した。この男女共同参画プランも、プラン単体としてやるのかは、このプランも総合計画の中の一つのプランなので、本体計画との連動性を見ながら、人口動態、少子化を反映させていく。大規模な方向付けがあってそれに基づき各プランを見直しすべきかどうかを検討する必要がある。ここはもうしばらく事務局の中で検討したい。

■会 長 総合計画に合わせて見直せば。

■事務局 10年経過した中で、今回の計画期間での取組内容の成果をどう評価するのも、目標数値とは別に評価することも可能。その辺の議論もこれから深めていきたい。

■委 員 直近3年ぐらいの出生数と、312人の目標値は、作ったときに年間で何人生まれて預ける対象者がどれだけでそのうちの312がどういう割合か、分かれば知りたい。預けたい人の数は分からないと思う。出生数と預ける割合が分かったらいい。

■事務局 この表の 3 の 1 では、数値の出展元として「子ども子育て支援事業計画」というので、そちらが直ってこちらに返ってくる。

■会 長 子育て支援課と連携して数字が出ると有り難い。

私が気になったのは、基本目標 2 の 1、市が設置する各種審議会・委員会への女性の登用率、だんだん上がっており、30.76%になっている。ただ、1 人がいくつも役を持っているということがある。少し振り分けて、こういったものにはこういった人ということ、この会でも検討するということが大事。広く深く知るためにもその方がいい。行政各課から審議会、委員会の委員を出すとき、そういったことを連携して選んでいただけるといい。

■委 員 育児休暇を取っている男性は恵那市にいるか。

■事務局 市の職員は 100%取る。男性も。期間はそれぞれ。数週間など。

■事務局 今年度から企業が男性社員に必ず育休の取得確認をしないといけなくなった。

■委 員 その文言がこのどこかに入れられないか。宣伝にもなる。

■委 員 企業も 50 人以上 300 人以下だと。当社も周知するようになっている。目標は 100%。

■委 員 一般の方は 90%ぐらいだと思うが、周知は企業としてはしているが、そこまで皆さんが気にしているかは分からない。気にしているのは女性。男性に対して会社がどういう案内をしているかは分からない。案内はしていると思う。ただ、1 週間など取るが、期間がなかなか伸びない。うちの会社でもどうにかしてくれと言われている。

■委 員 参画プランとしては大事なことだ。

■会 長 特定事業主行動計画というのがある。それで男性の育児休暇と、男女ともに介護休暇を取るようになっている。介護もここには載っていないが、女性が介護するのが当たり前という時代から変わっている。介護施設が多くできており、ヘルパーの事業など、いろいろ制度がある。取る人は少ないが、そういうのも浸透させるのは大事だ。

■委 員 この委員会で、何を発言していいのか考えているが、この委員会として何か市に提言するとか、新しい施策を作るとか？ 目標値の%が少し疑問。目標値の見直しは大事だが、目標値にどうやって持っていくかを話し合う場なのではないか。例えば子ども園の受け入れ数をどう増やしていくとか。

■会 長 目標値の見直しは、基本目標 3 の 1 のこども園、子供の数字についてのみ。この委員会は、男女共同参画の課題についての意見を出してもらう。昨年度は市長も言われたトイレの生理用品の話などがあった。今日の意見を担当課に持っていくということだ。行政の人たちが感じてないことが多いので、皆さんの意見を担当課に伝える。

■委 員 男女というのは、主に女性がいかに働きやすい環境であるか、女性が社会としてどう活躍できるかを考えるということが主なのか。

■会 長 それもある。それは女性活躍推進計画でもある。それもこのプランに入っている。男性も女性も一人一人が自分らしく生きる、自分らしく働くということに最終的にはなと思う。

■事務局 現在、やはり女性が働きにくかったり、妊娠・出産をきっかけに仕事を辞めざるを得なかったりという現状があるので、女性の支援に今は力を注ぐ傾向になっている。ゆくゆくはそんなことを言わなくてもいい社会になればいい。

■会 長 0 歳からこども園に預けようとしても預け先が少ない。だから民間に行ったりする。0 歳児を預ける場所がもう少しあるといい。恵那市で 3 カ月ぐらいから預かってくれるのは、中心部のところか大きい園しかない。飯地、中野方、三郷では、6 カ月ぐらいから。どこの園でも平等に預けられるようになるといい。保育士が足りない。部屋はある。それも担当課で考えてほしい。

■委 員 こども園は国と県と市町村で決まりを統一してやっていると思うが、小さな希望としての意見。保育園に預けていた人が、2 番目の子の産休に入るとき、上の子が退園しなきゃいけない、または、保育コースから幼児コースに変更しなければいけないという状況。子供が生まれてから、上の子の迎えに行くのに下の子を起こして行かないといけない、という声も聞く。アンケートにもあるが、第 2 子を産むときに上の子が退園しなきゃいけないことに不満を言った母親がいたが、「知っていて産むのでしょ」と言われたと。それで大変怒っていた。国のやり方と現場は少し違う。

育休で復帰するときは保育園に入りやすいが、一度退職して、次に仕事を探すときには、子連れでハローワークに行くのも大変。でも、仕事してないと保育園には預けられない。女性に仕事をさせたいのかどうなのか、バランスが取れていない。でもそこに切り込んでいくには難しいと思う。

■会 長 資料 4 のえなえーるの 17 に、市民の困りごとのところに同じ意見がある。そういうのが実際にある。安心して子供が産める、子育てができるというようになるといい。

(2) 男女共同参画プランの推進に係る提案について（意見交換）

・令和 3 年度恵那中央出張所を活用した女性活躍の取り組みについて

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会 長 行政が企画したものと併せて、施設を広く皆さんに使っていただきたいということで、社協の取組について少しお話ししてほしい。

■委 員 社協も定期的にえなえーるにて相談会を開設している。場所を提供していただきありがとうございます。役所や相談窓口に出向くハードルが少し下がると思う。

3 ページから 5 ページの両立のアンケートが参考になる。自分の子供が小さいときど

うだったかなと思った。今後こういうことはまたやるのか。

■事務局 10月以降にまたやりたい。

■委員 アンケート実施の際に「こうなるといい」という意見を書くところがあると、もう少し気持ちが読み取れると思う。男性、女性で、同じ家庭の両方から出してもらうと認識の違いも分かると思った。

■会長 えなえーるには、行政窓口があり結構利用されている。利用状況は？

■事務局 バローの2階で立ち寄りやすいという声もいただく。今はマイナンバーカードの申請受付が多い。日頃は、車がないお年寄りも立ち寄る店なので、市役所に聞いたことを気軽に聞きにみえる。

■会長 全体で何か意見はないか。

〔 発言する者なし 〕

■会長 次回、この委員会の雰囲気伝わってくると思う。資料ももう少し出してもらおう。意見もたくさん頂けると思う。

9. 閉会

■事務局（進行） 今後について。今日の意見をまとめて関係部署と共有する。できる限り実現に向けて取り組む。今年度取り組んだ状況、来年度の施策の方向性を取りまとめ、年度末に皆様に書面で報告する。

以上で終了する。

〔 閉 会 〕